

す。一方で、共同出資による特例子会社は認められていません。さらに、異業種からの参入では、農地の確保や技術的な支援、採算性の確保など、検討が必要です。今後、制度面と技術面から、国に対する制度改正要望など、関係部局と検討し、新たな事業モデルの構築に向け研究していきます。

◎自然災害発生時の体制について

清風 伊藤 清

**Q** 火山噴火・台風・大雪等、自然災害の発生が見込まれる場合、県は、どのような体制で、対応するのですか。

**A** 事前対応として、全部局の担当者を集める必要な情報を共有して、災害発生への備えを行います。さらに、「大規模災害発生のおそれがあるときは、「災害対策本部」等を設置し、国や市町村、関係機関等と緊密に連携することとしています。災害発生時には、県民の生命や生活の安全を確保することが、県政の最も重要な使命であり災害への備えにしっかりと取り組んでまいります。

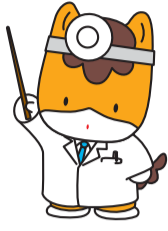


◎今後の群馬の医療に関する所見について

志高会 中島 篤

**Q** これからの群馬の医療を考えると、群馬大病院の早期の再生が必要と思われる、大学病院だけでなく県や議会も一体となつて取り組む必要があると考えますが、知事の所見はどうですか。

**A** まずは、信頼回復に向けて、群馬大学が身を削って改革をやり遂げていくことが重要です。その上で、県としても、議会と連携しながら、関係機関等の協力も得まして、特定機能病院をはじめとする各種拠点病院としての国の承認等の早期回復につなげていきたいと考えます。地域医療の確保に全力を挙げて取り組んでいきます。



◎ベトナム訪問の成果と今後の国際戦略の基本的な考え方について

自由民主党 関根 園男

**Q** ベトナム訪問の成果はどうですか。また、次期国際戦略については、どのような考え方で策定していますか。

**A** ベトナム政府と今後の経済交流に関する覚書を締結しました。さらに国家主席等と意見交換し、本県に対する期待の大きさを実感しました。次期国際戦略においても、「観光誘客の促進」、「農畜産物等県産品の販路拡大」、「企業のビジネス展開の支援」に取り組んで行こうと考えています。今後とも、オール群馬で国際戦略を推進し、県内産業の活性化に取り組んでいきます。

質疑及び一般質問の映像(録画)は、県議会ホームページでご覧いただけます。

質疑及び一般質問は、一般の方も傍聴できます。

積極的な委員会活動を行っています。

県議会に設置されている委員会は、閉会中でも担当する所管事項について、審議の参考とするために、現場に向いて調査活動を行っています。今回は、常任委員会の主な調査状況を紹介いたします。

総務企画常任委員会

◎総務企画常任委員会委員

委員長：須藤和臣、副委員長：金井康夫  
委員：南波和憲、織田沢俊幸、萩原渉、伊藤祐司、小川晶、大和勲、井田泰彦

◎県内調査

- ★平成28年1月27日(水)  
①群馬県立県民健康科学大学(前橋市)  
②群馬県立女子大学(佐波郡玉村町)

昨年11月に両大学を公立大学法人化する方針が示され、平成30年度を目途に「1法人2大学」とすることで準備が進められることとなっていることから、今後の公立大学法人化に向けた参考とするため、両大学の現状等について調査しました。



県立女子大学会議室

厚生文化常任委員会

◎厚生文化常任委員会委員

委員長：臂泰雄、副委員長：清水真人  
委員：黒沢孝行、星野寛、狩野浩志、星名建市、水野俊雄、金子渡、荒木恵司、加賀谷富士子

◎県内調査

- ★平成28年1月28日(木)  
①多胡碑記念館(高崎市)  
今後の本県における芸術文化の振興と文化づくりの推進の参考とするため、同記念館の取組について調査しました。



多胡碑

②群馬大学医学部附属病院(前橋市)  
本県の保健医療対策の参考とするため、医療従事者や学生のための医療技能習得を目的とするスキルラボセンターを調査しました。

産経土木常任委員会

◎産経土木常任委員会委員

委員長：井下泰伸、副委員長：安孫子哲  
委員：腰塚誠、須藤昭男、岩上憲司、角倉邦良、大手治之、薬丸潔、本間恵治、穂積昌信

◎近県調査

- ★平成28年1月28日(木)  
①富士重工工業株式会社スバル研究実験センター(栃木県佐野市)  
産業振興や交通安全対策等の参考とするため、本社における安全技術等の技術開発の取組について調査しました。



スバル研究実験センター

文教警察常任委員会

◎文教警察常任委員会委員

委員長：岸善一郎、副委員長：高橋正  
委員：中沢丈一、松本耕司、新井雅博、福重隆浩、後藤克己、酒井宏明、川野辺達也、本郷高明

◎県内調査

- ★平成28年1月28日(木)  
①群馬県警察本部(前橋市)  
現在の指令システムや交通管制システム等、警察本部が担ってきた機能について、その現況を調査しました。



県警通信指令センター

環境農林常任委員会

◎環境農林常任委員会委員

委員長：井田泉、副委員長：原和隆  
委員：関根園男、久保田順一郎、橋爪洋介、あべともよ、中島篤、金井秀樹、伊藤清、山崎俊之

◎閉会中の委員会の開催

★平成28年1月29日(金)  
①「TPP協定」及び「基本計画議決条例」関係について  
「TPP協定」の大筋合意を踏まえ、農業の展望や懸案事項等について、参考人の皆様の意見を聴きました。今後の委員会運営やTPP協定に関する県政審査に活かします。  
環境森林部関係の2件の計画について審査を行いました。



委員会室